



じろちどり *vol.35*

三重県看護連盟だより 2022年9月吉日 第35号

2022年 日本看護連盟通常総会

ともものうりお来県!

2022年 三重県看護連盟通常総会

三重県看護連盟 第26回 参議院議員選挙への挑戦

役員ごあいさつ・やまもとさちこ圧勝!

Petit Ange News 第27号



当選おめでとう



三重県看護連盟会長
西川利恵

始めに、この度の安倍晋三元総理のご逝去に心よりお悔やみ申し上げます。候補者応援に7月1日伊勢市にみえた時の動員が、最後となりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。選挙やセミナー開催時には看護連盟に頻回に動員要請がかかり、救護も担う体制で以前も数回、救急搬送等させて頂きましたが事件の映像から、奈良県看護連盟に敬意を表すと共に、今後の動員救護の在り方を検討せねばならないと学びました。この状況の中で本当は一番に喜びたかったのが、ともいうりお氏の当選です。本当に当選おめでとうございます。今回看護協会にもしっかりと応援していただき、皆様のご支援のおかげで勝利しました。当県の得票数3,578票は前回より326票上まわったものの、目標数には及びませんでした。立派な当選に心より安堵しました。応援して頂きました全ての方々にお礼申し上げます。今後のともいうりお氏の国政でのご活躍に、期待と希望を込め、未来を託したいと思います。



三重県看護協会会長
谷 眞澄

平素は看護協会・看護連盟活動へのご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。また、新型コロナウイルスによる感染拡大が長引く中で、皆様のご尽力に感謝申し上げます。この度の参議院選挙におきまして、看護師・弁護士の「ともいうりお」さんが看護職組織代表として、国会議員に選出されました。皆様のご支援にお礼申し上げます。看護と法律の両方の専門知識を持った「ともいうりお」さんは、看護職がもっといきいきと働き続けられる職場づくり、看護職がもっと安心して子育てができるような体制づくり、看護職の処遇改善など看護職のチカラになってくれます。今後も私たち看護職は、一丸となって共に歩んでいきましょう。



日本看護連盟会長
大島敏子

第26回参議院選挙、友納理緒さん当選、おめでとうございます。会員数5458人中3578票を獲得して頂きましたが、極めて残念です。連盟は、日本看護協会の政策実現のために、看護の議員を国会に送るために協会がつくった組織です。看護職の処遇改善が目前にあった看護の未来をつくる選挙と言われ、“看護を守ることは、いのちと生活を守ること”をキャッチフレーズに頑張りました。しかし、174,335票では、早急な処遇改善が期待できません。これからの6年間、看護師で弁護士の参議院議員が、憲法の枠組みから看護現場の問題を共有し、解決に向かう足場をつくってゆくでしょう。会員の皆様には、仲間を増やしながら、看護職代表の活躍を確と見届けて頂きたいをお願いします。



日本看護協会会長
福井トシ子

第26回参議院議員通常選挙における友納理緒氏のご当選、誠にありがとうございます。こうして看護の議席を確保できたのは、三重県看護連盟の皆様のご尽力はもとより、長きにわたり苛烈な選挙戦を支え続けた、多くの同志のご尽力の賜物です。友納理緒氏の当選によって、皆様のご尽力が報われました、あらためてお祝い申し上げます。保健師・看護師そして弁護士でもある友納理緒氏が、その能力を十二分に発揮され、看護政策の実現のために国政の場にてご活躍されますことに期待を寄せております。安全かつ充実した医療・看護を提供するために看護職の就業継続が可能な体制が整えられ、国民の生命と生活がまもられるよう、今後ともに手を取り合ってまいりましょう。



参議院議員
友納理緒

この度は、第26回参議院議員通常選挙にあたり、多大なるご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。今回の選挙では、「看護の明日をつくる」「看護をまもることは、いのちと生活をまもること」をスローガンにさまざまな政策の必要性を訴えてまいりました。看護職の視点から気づいたことを、弁護士の観点から分析し解決していくこと、これが立法府における私の役割です。皆さまの力でスタートラインに立たせていただきましたので、訴えた政策を、現場の課題を、共有させていただきながら、法律や制度の見直しに義務感と責任感を持って取り組んでいきます。どうぞ今後ともより一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

日本看護連盟通常総会、 「ともものうりお」総決起大会を開催

県連盟幹事
前納千代子



新型コロナウイルス感染症の拡大防止から、代議員は会場に131人とあとはオンラインでの参加で開催された。東京会場には、三重県から西川会長と代議員として3名が参加した。

日本看護連盟大島会長からは、『連盟のスローガン“届けよう看護の声を！私たちの未来へ”を、看護職が一丸となって実現する未来は「投票に行く」行動で輝く一步を踏み出せます！』と挨拶された。

続いて、日本看護協会福井会長、岸田総理(ビデオメッセージ)、各大臣、看護職議員がそれぞれ来賓挨拶をされた。来賓の方々は異口同音に、看護職への感謝と敬意、そして看護職の処遇改善の必要性を述べられていた。石田まさひろ参議院議員は、コロナ禍看護職の給与アップが国の政策として挙げた今、このチャンスを逃してはいけない。給与アップを実現するために「医療職(三)表」の仕組みを変える取り組みをしているため、参議院2人体制で臨みたいと切望された。

“選挙対策”は、大島会長より25万票をめざし、“ともものうりお”を国政に送り込むと力強く語られた。

滞りなく総会は終了したが、最後の退任役員・新任役員報告では、会長、副会長、(幹事長は1月に辞任)が退任も、新任の三役が決定していないという異例の報告がなされた。



総会終了後、引き続き“ともものうりお”総決起大会が開催された。ともものうりお候補予定者入場時、突然中井監事が三重県から持参した手作りの傘をとものうりお氏に差し出すとそのまま壇上に上がるまでさし続けて下さった。壇上では大島会長が、『どちらの県の傘ですか?』と尋ねられると『三重県です!』。

入場シーンを盛り上げた予定にない出来事に、主催者側も驚かれていた。ともものうりお候補予定者の決意表明では、「看護と法律、両方の専門知識を持ったリーガルナースとして、看護に適切な評価がなされるよう国政の場で声を上げていきたい!」と意気込みを述べられた。応援エールは、6ブロックと青年部により、ビデオと一部は会場で披露された。

参議院選挙公示まであと1ヶ月を切った時期、これまでの派手さはなかったが、“ともものうりお”候補予定者を国政に送り届ける為に一致団結した総決起大会であった。





第26回 参議院議員選挙 比例代表

友納理緒参議院議員

県連盟監事・OB会支部長
中井タミ子



ともものうりお来県！ 2022年4月27日(水) 三重県総合文化センター(津市)

ともものうりお参議院議員組織内候補予定者が来県され、初めて生のともものうりお氏を拝見することができました。午前中は三重県総合文化センターにて「ともものうりおを応援する会」を開催し、看護職以外の方にも参加していただきました。

三重県看護連盟会長のあいさつの後、ともものうりお担当の村林県議会議員ほか、県議会議員、市議会議員の方々から激励と励ましの言葉をいただきました。中でも一番印象に残ったのは、「私の事務所にはとものおうりおさんのポスターしかありません。たった1枚だけです」との辻美津子津市議会議員からの言葉で、とてもうれしくなりました。県議会議員のみなさまからも「全力で応援させていただきます」との力強いお言葉をいただき、感激しました。

「看護とはみんなの命と生活を守ること」をモットーに、6歳と2歳のお子様を持つお母さんで看護師・弁護士でもある方は、二度と現れることはないと思いました。「ともものうりお」をアピールし、名前をフルネームで覚えていただき、国政で活躍していただけるように精一杯応援いたしました。



県連谷川孝栄政調会長



小林正人総務会長



津田健児幹事長

ともものうりおさんと、県内医療施設を訪問しました



三重県総合文化センターから、いざ出発！



松阪中央総合病院

コロナ対応多忙の中、ともものうりおさんと初対面



松阪市民病院

玄関先に多くの看護職が。笑顔があふれます



三重大学病院

たくさんの看護職に集合していただきました



済生会松阪総合病院

守衛さんがポスターを持ってお出迎え！



ちょっと休憩

report 三重県看護連盟通常総会



広報委員長 米倉登子

2022年6月25日(土)三重県総合文化センター多目的ホールにて、三重県看護連盟通常総会が開催されました。コロナ禍ではありましたが、感染対策に努め356名が参加されました。

初めに西川会長、看護協会谷会長、日本看護連盟大島会長(ビデオレター)の挨拶がありました。その後報告事項として、2021年県看護連盟総会、日本看護連盟総会、県看護連盟主催会議などの活動報告がありました。県看護連盟事業報告については、重点方針として、1.成熟・自立した行動 2.力強く、確かな組織づくりがあり、それぞれの4つの目的に対して活動内容やそれに対する評価を報告されました。2021年度は、COVID-19の拡大防止により、規模を縮小して会議の開催や、ハイブリッド会議への変更となり、計画通りの開催ができませんでした。そのような中でもメールや、LINE、オンラインを利用し、情報交換や情報共有を密に行いました。また2022年度の事業計画、予算審議があり、全ての内容が承認されました。最後に、日本看護連盟綱領宣言を行い閉会しました。



report とものうりお 個人演説会



広報委員 後藤浩也

2022年6月25日(土)看護職をまもるための新たなステージ 看護の代表として友納理緒氏の個人演説会を拝聴しました。

藤原青年部委員長を先導に会場奥からテーマカラーのレモンイエローの服で登壇されました。友納氏から先ずコロナ禍の中私達看護職が奮闘している事に対して敬意と感謝の言葉を頂きました。友納氏は、保健師、看護師、弁護士を取得しています。

高校生の時、フィリピンのマザーテレサの家に訪問し終末期ケアの現場を見た時、ケアの力を実感したそうです。ケアする事で患者さんの険しい顔が穏やかになる姿を見たことが看護師になろうとしたきっかけになったとお話されました。

友納氏が看護師資格を取得した時代は、医療安全元年と呼ばれていました。看護実習に出て、看護師の忙しさを知りました。でも、いくら忙しくても事故が起きたらその責任を問われる現実。そのときに「看護の味方」になってくれる人はいるのかなと考えたことがきっかけで、弁護士を目指し司法試験勉強中も、看護の現場に立ち続けたそうです。事故が起きる原因として、毎日多忙な勤務の中、看護師の疲労が背景にあるのではないかと。世界に比べ日本の労働時間が長い事や看護師の配置が少ないのも要因の1つである。また、患者からのハラスメント問題に対して法律制度が不十分であるとお話されました。

最後に看護師が健康に働けるようスローガンとして「環境を改善、安全な充実した医療看護」を目指し注力して行きたいと力強くお話しされました。そして、7月10日参議院選挙で見事当選！看護師の代表として国政で活躍されることを期待しております。





黄色のタオルがよく似合う田村憲久議員



川崎秀人議員と広報委員



元気の応援だ！鈴木英敬議員

谷協会長からもエール！



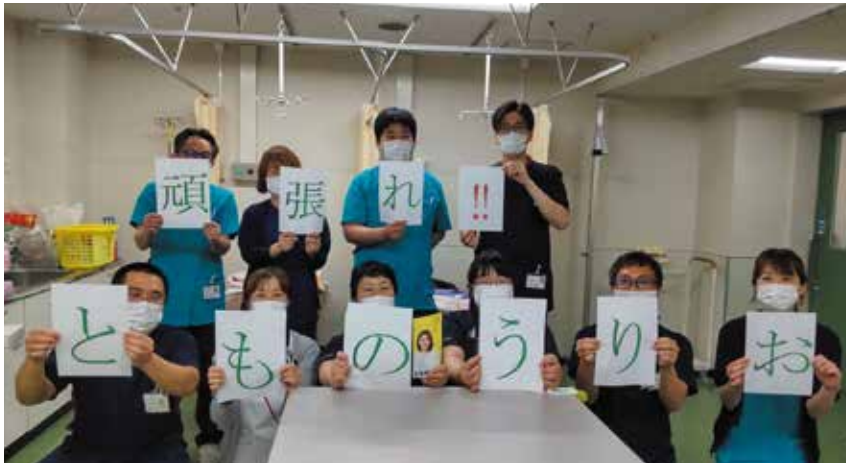


とももの担当 村林聡県議



辻美津子津市議から力強いグータッチ





ともものうりお が取り組む 5つの看護政策

1 コロナ禍。頑張る仲間が もっと報われるために!

経済的に報われていることが実感できる処遇の改善
平時から余裕をもった人員配置

2 看護職がもっといきいきと 働き続けられるために!

夜勤負担の軽減や長時間労働の解消のための仕組みづくり
暴力・ハラスメント対策の推進

3 地域社会にもっと訪問看護を!

訪問看護、看護小規模多機能型居宅介護などの
人材確保・環境整備
安心な暮らしを支える看護提供体制づくり

4 看護職にもっと安心・安全を!

医療紛争の裁判によらない解決手続きの確立と普及
医療事故の再発防止に向けた取り組みの推進

5 看護職がもっと安心して 子育てができるように

病児・病後児保育施設など多様な保育の受け皿の整備
「小1の壁」が生じないように学童保育の拡充



看護職のチカラになりたい。

それが私の一番の願いです。

看護職が必死になって働く姿を、さまざまな場面で見してきました。

法律により守られていないため、苦しんでいる姿も見ってきました。

看護と法律。

両方の専門知識をもったリーガルナースとして、みなさんの声を集めて、

明日の看護を変えていきます。





幹事長 小野裕子

この度、幹事長として承認されました小野裕子です。病院で長く勤務してきました。看護職の皆様にわかりやすく親しまれる連盟であるために、連盟の使命や役割について、これから学んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。



鈴鹿第一支部長 涌中悦子

皆の力で看護のミカタを勝ち取れました。「看護をまもることは、いのち、生活をまもること」これからは、身近な声を連盟に届けてもらえるように、看護連盟への関心強化を目指して広報活動がんばります。



鈴鹿第二支部長 伊藤千都香

今年度より、鈴鹿第二支部長を務めさせていただくことになりました、鈴鹿回生病院の伊藤です。看護連盟の活動を多くの看護職に知ってもらい、看護政策の実現のために連盟活動に力を注ぎたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。



津第一支部長 笠井美和

今年度より津第一支部支部長を務めさせていただくことになりました。連盟の役割や活動の理解を深め、さらに現場の声を国政に送る大切さを、これからの看護職の未来のために伝えていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。



津第二支部長 森梨英

今年度より三重県看護連盟 津第二支部の支部長を拝命いたしました。看護連盟活動については、不慣れなため諸先輩方のご指導をいただきながら活動を進めて参りたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。



幹事長 板谷久子

私は、平成19年から松阪第一支部の支部長をさせていただき、続いて幹事長を2期6年させて頂きました。皆様にご指導、ご協力頂き感謝申し上げます。多くの皆様にお会いできた事を嬉しく思っています。今後、会員が看護連盟の活動を理解し、強い組織になることを願ひます。

やまもとさちこ圧勝!

4月23日(土)
メッセウイングみえ(津市)

第26回 参議院議員選挙 三重選挙区

5月28日(土)
津センターパレス(津市)



自由民主党県連友好団体代表として西川会長が挨拶



山本佐知子参議院議員

前列が緑一色になりました。岸田首相からコロナ対応への感謝の言葉が看護職に向けてありました。

安倍元首相は岸田首相と同期であり岸田は顔がよい、安倍は人柄がよいと冗談もこの1週間後に不幸な事件が起こりました



山本さち子を励ます会に菅前首相が応援弁士として来県

6月17日(金)
三重県総合文化センター(津市)

7月1日(金)
三重県営サンアリーナ(伊勢市)



第11回 ポリナビワークショップ in津

～投票しよう！模擬選挙～を開催しました！

参加者301名

令和4年6月25日(土) 三重県総合文化センター多目的ホール

当選おめでとう！ ともものうりお参議院議員



7月10日に行われた第26回参議院議員選挙に、多くの方々が投票に行っていたきたいという思いで選挙前開催としました。今回は看護職の給与の現状にスポットを当てながら、看護と政治の関わりや、選挙に参加することの意義について理解を深めてもらえるよう講義をしてから、その後全員参加型の模擬投票を実施しました。

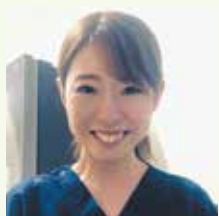
終了後のアンケート結果からは、『比例代表選挙の投票用紙に個人名を記入してよいことを初めて知り、選挙についての知識が深まった』『投票に行き選挙に参加することは自分達の将来の職場改善につながっていくと感じた』などの意見がありました。

模擬投票はポリナビでは初めての試みでしたが、投票・開票もスムーズにすすめることができ、参加者に政治をリアルに体感してもらえたのではないかと思います。

ご参加いただいた方々へ、ご協力感謝申し上げます。



三重県看護連盟青年部新委員長、副委員長の紹介



委員長 川村志帆
武内病院

前任の藤原委員長が、コロナ渦の中しっかり支えて下さった青年部委員会を、副委員長としてがんばってきました。これからも更に若手看護職の皆様が『看護と政治』について、より身近に感じ、考えてもらえるようなきっかけづくりができればと思います。よろしくお願致します。



副委員長 笹之内良
三重北医療センター 菟野厚生病院

趣味は野球をしています！ わからないことばかりではありますが精一杯頑張りますのでよろしくお願致します！



副委員長 彦江良太郎
鈴鹿中央総合病院

今までがんばってきましたが、今後も青年部を支えていきます。よろしくおねがいします！



副委員長 西岡直道
済生会松阪総合病院

副委員長として精一杯頑張ります！

三重県看護連盟青年部は現在12名で活動しています。 活動に興味のある方は気軽にお声がけください!!



書籍ご紹介

「自分らしい最期を生きる人の9つの物語」 著者:前田和哉 (KADOKAWA)

自分や自分の大切な人が悔いのない最期を迎えるために…。人生最期の願いをかなえた9人の物語を形にしました。かなえるナースは、病や障がいを抱える人の願いを叶える付き添い看護サービスです。終末期の患者さんの切なる願いを看護師たちの力で叶える物語。ぜひ手にとってみてください。

入院も退院も、手間いらず。

安心しておまかせしていただける理由

10年間で約8万床の採用実績

Pマーク取得という信頼性

ISO取得という信用性

導入事例の見学も可能

アフターサポートも完全

- 24時間ご利用可能なので安心
- 看護・介護職員さま、事務職員さまの業務軽減(人員不足の解消など)
- 清潔な院内・清潔な院内施設内環境を保てます(院内感染の防止)
- 患者さまと来院された方とを区別できます(防犯上の管理)
- 緊急入院や災害時にも利用可能です



株式会社アメニティ 0120-918-859

東京都千代田区神田駿河台2-10-4
http://www.amenity-ss.co.jp/

(株)アメニティ

検索

営業所 札幌・青森・盛岡・秋田・仙台・郡山・高崎・横浜・静岡・名古屋・
新大阪・広島・松山・福岡・鹿児島



「アメニティセット」および「アメニティサポートシステム」は(株)アメニティの登録商標です。

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

◆こんなお悩みはありませんか？

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



◆睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーをご用意しています。研修会や勉強会、学会でのコーヒーサービスもご提供しています。



東洋羽毛東海販売株式会社 三重営業所 0120-585104

〒514-0003 三重県津市桜橋 3-67-13

～お気軽にお問い合わせください～

Sleeping seminar



2022年度 看護連盟会員募集中

看護連盟は代表議員を支援し看護問題解決のために共に努力し、国民の健康と福祉の向上を目指し活動しています。

- 正会員／年会費 6,500円(本部会費 5,000円、県会費 1,500円)
- 特別会員／年会費 6,500円(正会員の経験を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方)
- 賛助会員／年会費 1口 500円(何口でも可能です。看護連盟の主旨に賛同していただける方であればどなたでも入会していただけます。)
- 看護学生会員／年会費 無料

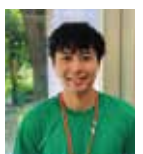
お問い合わせ・お申し込み:三重県看護連盟事務局 TEL059-226-0862 FAX059-226-0887 E-mail:kan.ren-mie@muse.ocn.ne.jp

あなたの入会が連盟活動を支えます

2022年度 三重県看護連盟研修会予定 詳しくはホームページでご確認ください。

9月17日(土) 新入会員研修会 10月29日(土) リーダー研修会 12月10日(土) 会員研修会
2023年2月4日(土) 看護管理者研修会

【編集後記】初秋とはいえ夏の暑さが身にこたえる時期とともに、現在も新型コロナウイルスへの対応が欠かせない日々が続いておりますが、皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。今年も皆様のご協力のおかげで、6月25日に通常総会を開催することが出来ました。今後も先が見えない日々ですが、会員の皆様と連盟の活動を通してお会いできることを、広報委員一同願っております。



新メンバー 坂本大輔